

平成 18 年 1 月 17 日
Ref.06-0118-047

モス夢チャレンジ 2005「ワクワクタウン大作戦」受賞 3 チーム決定。あなたの街もワクワク!!
「手作りの笹舟に乗って川下り！（宮城県）」
「白鳥たちに、栄養豊富な自然のご飯を！（青森県）」
「巻町に『鯛車』を復活させよう！（新潟県）」

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長 CEO 兼 COO: 櫻田 厚、本社：東京都新宿区）では、社会貢献型キャンペーン『モス夢チャレンジ 2005』として「ワクワクタウン大作戦」を実施しています。このキャンペーンでは、環境美化やイベント企画など「街をワクワクさせる活動」を行うチームを募集しました。

【最終審査結果について】

昨年の 6 月 24 日（金）～8 月 31 日（水）の応募期間に合計 337 件の応募が寄せられました。応募チームは、職業や年齢の異なる地域住民で構成されたグループから、大学のサークルなど学生を中心としたグループまで、バラエティに富んでいます。また、その内容も街を巻き込んでのお祭り企画や、環境問題や地域の安全に取り組む試みなど多岐にわたり、どれも街を楽しく元気にする「ワクワク」するようなユニークな作戦でした。

その中から 2 回にわたる公正な審査を経て 6 チームを選出し、昨年の 12 月 16 日（金）にモスフードサービス本社にて最終審査（プレゼンテーション）を行い、受賞 3 チームを決定しました。今回の受賞チームは、青森県、宮城県、新潟県をそれぞれ活動地域とするチームです。

最終選考会の終了後、引き続き表彰式が行われ、表彰状と作戦費 50 万円の目録が各受賞チームの代表者に手渡されました。受賞されたチームの代表の方々は、ともに現在の心境を「自分たちの作戦で地域をますます活性化させたい」とコメントしていました。

今回選ばれた 3 チームのプロフィール及び活動内容は、1 月中旬より店頭ポスター及びモスバーガー・ホームページ（<http://www.mos.co.jp/>）で告知する予定です。

【「ワクワクタウン大作戦」が始まった経緯について】

モスバーガーは昭和 47 年、板橋区成増に産声をあげて以来、地域に密着したハンバーガーショップとして地元の皆様に育てていただき、今では 1400 店を超えるまでになりました。

この「ワクワクタウン大作戦」は、厳しい環境が続く中、モスバーガーが発信源となってお店を取り巻く街や地域の方々の元気を応援したいという思いから、2003 年にスタートした企画です。「あなたが住んでいる街を楽しく元気にする活動」を一般の方から募集し、最大 3 チームを選出して、その活動を応援するためにモスバーガーから 1 チームあたり 50 万円の作戦費をお渡しするというものです。応募者を個人ではなく 2 名以上で構成されるチームに限定することで、作戦が大きな輪となって地域社会に広がることを目指しました。

今後もモスフードサービスでは、「人間貢献・社会貢献」の経営理念のもと、これまで以上に地域に愛されるお店づくりに取り組んでまいります。

モス夢チャレンジ 2005「ワクワクタウン大作戦」受賞 3 チームの概要は次項のとおりです。

【モス夢チャレンジ 2005「ワクワクタウン大作戦」受賞3チームの概要】

チーム名	笹舟プロジェクト実行委員会 (宮城県・仙台荒町店ご利用)
作戦名	仙台笹舟プロジェクト ~手作りの笹舟に乗って川下り!~
活動場所	宮城県仙台市 広瀬川
作戦内容	現在、色々な理由から竹笹は日本の里山で邪魔者扱いです。その笹の舟を作るという遊びを通して「笹刈り」を実行。仙台七夕の時期にシンボルでもある笹を使って人が乗れる世界初?となる「笹舟」を作ります。最後に使用後の笹舟(笹)を炭にして山へ返し、酸化した土壌を中和して循環を作ります。里山と水、人を結ぶ今までにないアート型環境プログラムです。みんなの願いを込めた「笹舟」を仙台の新しいイベントにしたいと考えています。
チーム概要	代表者のフリーカメラマンを始め、高校の美術教師、デザイナー、造形作家、造園業、カヌーイストなどさまざまな職業を持つ地域の住民で構成された13名のチームです。

チーム名	みんなで白鳥のご飯になるアマモ場をつくろう会 (青森県・青森東バイパス店ご利用)
作戦名	みんなで白鳥のご飯になるアマモ場をつくろう ~白鳥たちに栄養豊富な自然のご飯を!~
活動場所	青森県平内町小湊(特別天然記念物小湊の白鳥及びその渡来地の核心地域)
作戦内容	冬の陸奥湾にはたくさんの白鳥が飛来し、海草藻(アマモ)を食べながら春を待ちます。しかし、飛来地のアマモ場が減って餌不足になったので、やむなく餌付けするようになりました。一方、夏には青森市内の海水浴場から、安全(足をとられたり切ったりする)のためアマモが駆除されています。そこで、ダイバーなどのボランティアが子供たちと一緒に、海水浴場から採取したアマモを、白鳥飛来地に移植し、餌藻場造りの大作戦を展開します。
チーム概要	海草の専門家、ボランティアダイバー主催者、環境ボランティアなど専門性の高いメンバーを中心とした、藻場づくりや白鳥の保護に関心がある12名で構成されたチームです。

チーム名	鯛車復活プロジェクト (新潟県・巻店ご利用)
作戦名	よみがえれ!鯛車 ~巻町に『鯛車』を復活させよう!
活動場所	新潟県新潟市 巻地区(旧西蒲原郡巻町)
作戦内容	巻町には、江戸末期から続く「鯛車(たいぐるま)」がありました。それは竹と和紙で原型を作り、ロウでウロコを描き赤色をつけたものです。お盆の夕暮れ時になるとロウソクを灯し、子どもたちが家の周りを引いて歩いていました。暗闇に鯛車の赤い光が浮かぶ情景は、巻町の晩夏の風物詩でした。しかし、昭和の中ごろまで盛んに行われてきたこの風習は、時代の変遷とともにいつしか巻町から消えていきました。「一家に一台鯛車を目標に制作教室を開き、鯛車の復活を通じて、心豊かな暮らしと活気を取り戻します。
チーム概要	鯛車の制作技術を持つ人、デザインのプロであるグラフィックデザイナー、ものづくりにこだわりを持つプラモデルマニア、美術教師、行政関係者などさまざまな分野の達人が集まった27名のチームです。

【「ワクワクタウン大作戦」 審査方法】

募集期間：平成 17 年 6 月 24 日（金）～8 月 31 日（水）

応募総数 337 件

一次審査：平成 17 年 9 月下旬 エントリーシートによる書類審査

一次審査通過 103 チーム

二次審査：平成 17 年 11 月下旬 具体的な作戦プラン案による書類等の審査

二次審査通過 6 チーム

最終審査：平成 17 年 12 月 16 日（金）

モスフードサービス本社にて最終審査会（プレゼンテーション）実施

受賞チーム（3 チーム）を決定

【最終審査会の概要】

日時 平成 17 年 12 月 16 日（金） 13：00～15：30（発表・表彰式を含む）

審査員 特別審査委員会（以下の 3 名を含む計 7 名で構成）

金谷 鞆弘（金谷法律事務所代表）

櫻田 厚（株式会社モスフードサービス 代表取締役社長 CEO 兼 COO）

多田 和彦（株式会社モスフードサービス 取締役上級執行役員 CMO）

株式会社モスフードサービス社員有志

会場 株式会社モスフードサービス本社 会議室

審査方法 特別審査委員会による選考、および一般審査員による投票

<この件に関する問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報室 TEL. 03-3266-7171 FAX. 03-3266-7110

〒162-8501 東京都新宿区笹笥町 22 番地

HP. <http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp

【参考】

<モス夢チャレンジ 2005 「ワクワクタウン大作戦」 募集要項>

- キャンペーン名称 : モス夢チャレンジ 2005 「ワクワクタウン大作戦」
- 募集内容 : あなたが住んでいる街を楽しく元気にする活動を募集します。
応募される活動の企画から実施運営まで、全て応募者が責任を持って行うことを条件とします。
- 活動期間 : 平成 18 年 2 月 1 日 (水) ~ 平成 19 年 3 月 31 日 (土) の間
年間を通した活動でも、短期で終了する活動でもかまいません。
- 活動場所 : 応募者が “住んでいる街” の皆さんが元気になる活動であれば、活動を行う場所は規定しません。
- 応募資格 : 年齢、性別、国籍は問いません。
ただし、活動は 2 名以上のチームで行うことを条件とします。
活動管理のため、15 歳以上の方が最低 1 人はご参加ください。
- 応援チーム数 : 3 チームまで
- 応援金額 : 作戦費として 1 チームあたり 50 万円をお渡しします。
お渡し方法の詳細に関しては、決定後お知らせいたします。
- 応募期間 : 平成 17 年 6 月 24 日 (金) ~ 8 月 31 日 (水) 必着
- 応募方法 : 店頭設置のエントリーシートに必要事項をご記入の上、ご郵送ください。
または、モスバーガー・ホームページ (<http://www.mos.co.jp/>) でもご応募いただけます。携帯サイトからはご応募いただけません。
- 審査方法 : 一次審査 エントリーシートによる審査
合格者には 9 月下旬にお知らせいたします。その後、10 月下旬までに詳しい作戦プランを提出していただきます。
二次審査 詳しい作戦プランについての審査
二次審査合格者には 11 月下旬にお知らせします。
最終審査 作戦プラン発表・審査会
発表・審査会は平成 17 年 12 月に東京の会場で実施を予定し、二次審査通過者には当日お集まりいただきます。
- 結果発表 : 平成 18 年 1 月に店内のポスターとモスバーガー・ホームページで発表
- その他 : ・エントリーシートや作戦プランは返却いたしません。作戦費をお渡しするチームには、活動報告書の提出をお願いいたします。また、モスバーガーの広報活動にご協力いただくことがあります。
・一次及び二次審査の結果は、合格チームにのみお知らせします。

応募先および読者のお問い合わせ先 :

〒162-8501 東京都新宿区筆筈町 22 番地

株式会社モスフードサービス

応募先・・・モス夢チャレンジ 2005 「ワクワクタウン大作戦」事務局 行

お問い合わせ・・・「お客様相談室」TEL.0120-300-900 9:00~17:30

審査結果についてのお問い合わせは不可